

就任の御挨拶

この度、菅内閣において、沖縄担当大臣を拝命いたしました。沖縄政策という重要な課題を担当する大臣として、これまで外務大臣、防衛大臣等を務めた経験も活かし、沖縄の振興に全力で取り組んでまいる所存です。

沖縄は、昭和47年の本土復帰以来進めてきた様々な振興策により、県内総生産が全国を上回る伸びを見せるなど、着実に成果を挙げてきております。他方、未だ全国最下位の一人当たり県民所得などの課題も残っており、加えて、現在は新型コロナウイルス感染症による経済への影響も出ております。感染症対策と経済社会活動の両立を図るとともに、東アジアの中心にある地理的優位性や日本一高い出生率といった潜在力も活かし、沖縄のリーディング産業である観光をはじめ、IT、バイオなどの産業の振興を推進していくことが重要であります。

また、返還される広大な基地跡地の活用もますます重要となってまいります。返還計画に基づき実現した初の大規模跡地である西普天間住宅地区では、今後の跡地利用のモデルケースとして健康医療拠点の整備が進められており、今年度から施設の建設が始まります。

現行の沖縄振興特別措置法及び沖縄振興計画の期限、そして沖縄の本土復帰50年まで約1年半となる中、これまでの取組の検証を行いつつ、国家戦略として、沖縄振興策を総合的・積極的に推進してまいります。

内閣府特命担当大臣

こうの たろう
河野 太郎

令和2年9月16日付けで、沖縄及び北方対策を担当する内閣府特命担当大臣に、河野太郎氏が就任しました。



【経歴】

平成8年10月	衆議院議員初当選
平成14年1月	総務大臣政務官
平成17年11月	法務副大臣
平成27年10月	内閣府特命担当大臣 (規制改革等) 行政改革担当 等
平成29年10月	衆議院議員八期目当選
平成29年8月	外務大臣
令和元年9月	防衛大臣
令和2年9月	内閣府特命担当大臣 (沖縄及び北方対策、規制改革) 行政改革担当

読書、サッカー観戦

副大臣及び大臣政務官のプロフィール

内閣府副大臣に

藤井 比早之 氏が就任



内閣府大臣政務官に

岡下 昌平 氏が就任



【座右の銘】

信なくば立たず
あるものさがし

【趣 味】

水泳、テニス、
B級グルメの食べ歩き

【座右の銘】

初志貫徹

【趣 味】

映画鑑賞

【経歴】

平成24年12月 衆議院議員初当選
平成26年12月 衆議院議員二期目当選
平成28年8月 國土交通大臣政務官
平成29年10月 衆議院議員三期目当選
令和2年9月 内閣府副大臣
(沖縄及び北方対策等)

【経歴】

平成26年12月 衆議院議員初当選
平成29年10月 衆議院議員二期目当選
令和2年9月 内閣府大臣政務官
(沖縄及び北方対策等)

令和2年9月18日付けで、沖縄及び北方対策を担当する内閣府副大臣に、藤井比早之氏が就任しました。

令和2年9月18日付けで、沖縄及び北方対策を担当する内閣府大臣政務官に、岡下昌平氏が就任しました。

河野大臣の沖縄訪問

河野沖縄担当大臣は9月19日、大臣就任後初めて沖縄県を訪問しました。国立戦没者墓苑や神奈川の塔へ参拝・献花をした後、玉城沖縄県知事や赤嶺沖縄県議会議長と意見交換を行いました。



国立戦没者墓苑での参拝・献花



玉城知事との意見交換



赤嶺県議会議長との意見交換



神奈川の塔での参拝・献花